

(別紙様式2)

平成29年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名：千葉県
農業委員会名：栄町農業委員会

I 農業委員会の状況(平成30年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畑	畑			計
			普通畑	樹園地	牧草畑	
耕地面積	1,270	172				1,442
経営耕地面積	1,049	52		1		1,102
遊休農地面積	14	10				24
農地台帳面積	1,248	222				1,470

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	436
自給的農家数	40
販売農家数	396
主業農家数	64
準主業農家数	81
副業的農家数	251

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	484
女性	231
40代以下	35

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	38
基本構想水準到達者	
認定新規就農者	
農業参入法人	4
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 年 月 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数								
認定農業者								
女性								
40代以下								

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 H 31年 03月 31日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	8	8
認定農業者	—	7
認定農業者に準ずる者	—	
女性	—	2
40代以下	—	1
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	10	10	10

*現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1470ha	226ha	15.4%
課 題	高齢化等により農業従事者が減少しており、農地の利用を担い手に集積しているが、さらに集積を図るための担い手の確保、農地中間管理事業の周知などが必要である。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
266 ha	333 ha	107 ha	125.2%

※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入

※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・酒直地区等町農政部局と連携し、担い手農家への集積を推進する。 ・土地改良区の会議に出席し、中間管理事業制度を説明し、集積を推進する。 ・農地利用最適化推進委員が担当地区内の会議等において、中間管理事業制度を説明し集積を推進する。
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・酒直地区の農業委員、農地利用最適化推進委員、担い手と打合せを重ねながら、所有者への説明会を開催し、担い手農家への集積を推進した。 ・土地改良区単位での会議に農業委員・農地利用最適化推進委員と出席し、農地中間管理事業を説明を年間を通して行った。 ・農業委員、農地利用最適化推進員に対し研修会を行い、事業の理解を深めた。

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	年間集積目標面積40haに対し、集積実績が約107haとなった。
活動に対する評価	<p>酒直地区を中心に農業委員・農地利用最適化推進員・事務局が推進活動を行い、約107haの集積が達成された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒直地区 55.7ha ・須賀新田地区 1.7ha ・その他の地区 50.0ha

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	27年度新規参入者数	28年度新規参入者数	29年度新規参入者数
	3 経営体	1 経営体	1 経営体
課題	高齢化や農家から他産業へ就業することなどから農業を担う者が減少している。集積の推進と併せて、担い手となる新規参入者を増やしていくことは急務であり、町と地域などが連携して担い手を育成・支援していくことが必要である。		

※ 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 平成29年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
2 経営体	1 経営体	50%

※1 参入目標は、活動計画に記載した参入者数を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員や農地利用最適化推進委員から意欲のある農業者の情報収集を行い、町農政部局と連携し、農地の確保等について新規参入者への支援を行う。
活動実績	農業委員等から意欲のある農業者の情報収集を行い、町産業課と連携し、認定の推進活動を実施した。また、農地の紹介や貸借の手続きを支援した。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	活動の結果 1経営体の参入のとなった。
活動に対する評価	農地利用最適化推進委員の各地区内における活動をさらに活発なものとし、地域の農業の実情を把握する必要がある。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (平成29年3月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,470ha	23.7ha	1.6%
課 題	農業従事力の低下や用排水施設の整備不足などを要因として遊休農地が広がること が懸念される。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 平成29年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
2ha	-0.4 ha	-20.0%

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活動計画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
	農地の利用状況調査	20人	8月	10月	
		調査方法	目視による農地全体の巡回調査		
	農地の利用意向調査	調査実施時期:11月			
その他の活動					
活動実績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期	
		20人	8月	9月～10月	
	農地の利用意向調査	調査実施時期	2月	調査結果取りまとめ時期	2月～3月
			第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
		調査数:	431	0 筆	調査数: 0 筆
		調査面積:	23.7	0 ha	調査面積: 0 ha
その他の活動	遊休農地のパトロール				

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	2. 2ha解消されたが、新規に2.6ha増加し、全体で0.4ha増加してしまい達成できなかった
活動に対する評価	農地利用最適化推進委員と一緒に遊休農地所有者への直接指導等が必要である。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (平成29年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1, 470ha	0. 2ha
課 題	遊休農地の増加により、農地の確保・有効利用を図るうえでの課題である。特に市町村境の山間部は、地元農業者の目が行き届かないため、違反転用の発見が遅れがちであり、地域による監視活動が必要である。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 平成29年度実績

実 績①	増減(B-①)
0. 1 ha	0. 1 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	○違反転用の発生防止に向けた取組 ・リーフレットを農家に配布する。 ・農地パトロールの実施する
活動実績	○違反転用の発生防止に向けた取組 ・農地所有者(行為者)に直接指導し、違反解消に努めた。 ・農地パトロールの実施した(①農業委員会総会時②県と合同のパトロール)とを実施し
活動に対する評価	今後も違反転用事案が発生しないよう監視を継続実施するとともに、農地所有者への直接的な啓発を行う必要がある。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 11件、うち許可11件及び不許可0件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局員による事前書類審査及び担当農業委員と農地最適化推進委員による現地調査を実施している。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	関係法令・審査基準に基づき判断根拠を説明し、1件ごとに審議している。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数	11 件		
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数	件		
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載のうえ、ホームページで公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から30日	処理期間(平均)	18日
	是正措置				

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 5件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	事務局員による事前書類審査及び担当農業委員と農地最適化推進委員による現地調査を実施している。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	立地基準、一般基準などの許可基準、転用事業の内容などにより、総合的に判断している。			
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載のうえ、ホームページで公表している。			
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から21日	処理期間(平均)	20日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況		
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数		4 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数		3 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数		1 法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		1 法人
	提出しなかった理由	1件 所在不明	
	対応方針	電話指導及び警告書を配達証明郵便で発し、対応している。	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数		0 法人
	対応状況		

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
貸借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象貸借借件数 136件	公表時期 平成30年4月
		情報の提供方法:ホームページでの公表及び窓口での提示	
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 893件	取りまとめ時期 平成30年3月
		情報の提供方法:ホームページ等で公表はしていないが、窓口や電話で問合せがあった際は、個人情報をおふせうえで公表している。	
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積 1,470 ha	
		データ更新:農地の利用状況調査結果、相続等の届出、農地法の許可、農用地利用集積計画に基づく利用権設定等、その他補足調査を踏まえ随時更新。	
	公表:なし		
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅶ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

農地利用最適化等に関する事務	(要望・意見) なし (対処内容)
農地法等によりその権限に属された事務	(要望・意見) なし (対処内容)

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

Ⅷ 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 0 件

提出先及び提出した意見の概要	
----------------	--

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している

その他の方法で公表している

--